

-提供条件書「タイプリミットバリュー／タイプリミット」-

2026年3月31日をもって「FOMA」サービスは提供終了したため「タイプリミットバリュー／タイプリミット」は提供を終了しました。

2019年9月30日をもって「タイプリミットバリュー／タイプリミット」は新規受付を終了させていただきます。2019年10月1日以降も、「FOMA 総合プラン」をご契約中のお客様においては、「タイプリミットバリュー／タイプリミット」への変更が可能です。

※「2in1プラン」へのプラン変更、「2in1プラン」間のプラン変更はいずれも不可となります。

1. サービス概要

タイプリミットバリュー／タイプリミットは、FOMA 契約時に選択いただく基本料金プランで、あらかじめ設定した上限額（通話料・パケット通信料・iモード情報料などの合計額）を超えると、発信や通信ができなくなります。

2. 提供条件

(1) 基本使用料と上限額コース

● 「タイプリミットバリュー」「タイプリミット」は、基本使用料と、お客さまのご利用状況にあわせて選べる5つの「上限額コース」を組み合わせでご利用いただけます。ご利用金額が「無料通信分など+設定した上限額コースの額」を超えた場合に、発信や通信がストップされます。（発信がストップされた後も着信は可能です。）

【基本使用料】

プラン名	基本使用料	無料通信分	30秒あたりの通話料／デジタル通信料（テレビ電話等）
タイプリミットバリュー	2,600円 (税込 2,860円)	2,200円 (税込 2,420円)	20円／36円 (税込 22円／39.6円)
タイプリミット	4,200円 (税込 4,620円)	2,200円 (税込 2,420円)	20円／36円 (税込 22円／39円)

【上限額コースおよび上限額まで利用した場合のお支払額の目安】

上限額コース名	上限額まで利用した場合のお支払額の目安	
	タイプリミットバリュー	タイプリミット
+800円コース (税込+880円コース)	3,400円 (税込 3,740円)	5,000円 (税 5,500円)
+2,800円コース (税込+3,080円コース)	5,400円 (税込 5,940円)	7,000円 (税込 7,700円)
+4,800円コース (税込+5,280円コース)	7,400円 (税込 8,140円)	9,000円 (税込 9,900円)
+7,800円コース (税込+8,580円コース)	10,400円 (税込 11,440円)	12,000円 (税込 13,200円)
+12,800円コース (税込+14,080円コース)	15,400円 (税込 16,940円)	17,000円 (税込 18,700円)

※タイプリミットバリューは「バリューコース」で対象機種を購入されたお客様がお選びいただけるプランです。

※タイプリミットは「ベーシックコース」で対象機種を購入されたお客様がお選びいただけるプランです。

※お支払い額の目安は、各種割引サービス適用前の金額です。

※基本使用料と無料通信分を超えるご利用分、各種オプションサービス料等の合算が、実際のご請求額となります。

(2) 同時にご利用できないサービス

◎パケ・ホーダイシンプル◎オプションパック割引◎転送でんわサービス◎WORLDWING◎WORLDCALL
◎docomoWi-Fi (月額プラン・日額プラン) ◎イマドコサーチ (探す方) ◎「ドコモオンライン手続き」サイトの一部のメニュー

(3) リミット機能について

● ご利用金額の算出と上限額

①ご利用金額は、各種割引サービス適用後の通話・通信料金 (消費税加算前) と、i モードなどの情報料や

docomo コンテンツ決済

サービス利用料金 (消費税加算後) の合計金額で算出されます。

②毎月の上限額は、基本使用料に含まれる無料通信分と上限額コースに加えて、「2 か月くりこし」によってくりこされた無料通信分、「パケットパック」定額料、ゆうゆうコール特典額を含んだ額となります。

③「パケ・ホーダイダブル」などのパケット定額サービスを契約されている場合のパケット通信料 (「パケ・ホーダイ」「パケ・ホーダイフル」「Biz・ホーダイ」の定額対象外の通信は除く) は、リミット上限額の判定対象外となり、上限額を超えた後もこれらの通信はご利用いただけます。※定額料および上限額も判定対象外です。

④以下の番号や相手先には、上限額を超えた後も発信が可能です。

◎警察 (110) ◎消防 (119) ◎海上保安庁 (118) ◎電報 (115) ◎コレクトコール (106)
◎災害用伝言ダイヤル (171) (有料) ◎フリーダイヤル◎リミットサービスセンター (*8187)
◎留守番電話のメッセージ再生 (1416・1417) (有料) ◎声の宅配便のメッセージ再生 (有料)
◎ファミリー割引などの通話無料グループ◎リミット緊急連絡先 (有料)

⑤月末日の夜から翌日 1 日朝までの間、システムメンテナンス時、システム障害時は上限額を超えても発信停止が行われません。システムメンテナンスの日時など詳しくはドコモのホームページでご確認ください。

⑥コレクトコール着信時の通話料、電報料、d カード mini のご利用料金、ドコモケータイ送金によるご利用料金 (送金額および手数料) は、発信停止の対象金額に含まれません。

※上限額を超えてから発信停止までの間に通話・通信のご利用があった場合や、ご利用状況により発信停止中に料金が発生した場合は (サイトへの接続が完了しなかった場合、i モードメールの送信中に中断した場合など) は、上限額を超えた料金もお客さまのご負担となります。特に短時間にデータ容量が大きいコンテンツのダウンロードなどをすると、上限額以上の請求金額となる場合がありますので、ご注意ください。また、上限額を超えた際に音声通話などを行っていた場合は、終了まで通信が可能です。発生した料金はお客さまのご負担となります。

● リミット緊急連絡先について

①発信停止中でも発信可能な電話番号を「リミット緊急連絡先」として、最大 3 件まで登録することができます。

②リミット緊急連絡先への通話・通信は、発信停止中であっても通常どおりの課金対象となりますので、ご注意ください。

③らくらくホンシリーズ (一部除く)、キッズケータイの「ブザー連動機能」のうち、登録連絡先へ自動で音声発信する サービスをご利用のお客さまは、当該連絡先の電話番号をリミット緊急連絡先に登録することをおすすめします。

④リミット緊急連絡先の登録・変更は、i モードまたはドコモショップで受付いたします。

● 上限額の追加について

①発信停止になった場合、超過額を上回る上限額を追加することで、発信停止を解除することができます。

②上限額は、1,000円(税込1,100円)単位で1回あたり最大9,000円(税込9,900円)まで、随時追加することができます。当月のみ有効となり、減額はできません。

③上限額の追加は、ドコモの携帯電話からのみご利用いただけます。専用ダイヤル(リミットサービスセンター/8187)またはiモードからの設定となり、ネットワーク暗証番号(4桁)とリミットパスワード(6桁)が必要となります。また、タイプリミットバリュー/タイプリミットをご利用されていない携帯電話からも、設定を行うことができます。

④リミットパスワードを無効化することにより、上限額を追加できなくする「上限額追加停止機能」もあります。お申込み・廃止はドコモインフォメーションセンターまたはドコモショップで受付いたします。ご契約者が未成年の場合、親権者からのお申込み・廃止も可能です。

※上限額コースの変更は、翌月からの適用となるため、発信停止中にコース変更しても発信停止は解除されません。

3. 重要事項(必ずご確認ください)

● 料金プランの変更について

①月の途中で、他の料金プランから「タイプリミットバリュー」「タイプリミット」に変更した場合、当月1日からの累計金額によって上限額を判定します。上限額を超えている場合は発信停止となります。

②発信停止時に他の料金プランへ変更した場合、発信停止は解除されます。

③「ファミリーワイドリミットバリュー」「ファミリーワイドリミット」から「タイプリミットバリュー」「タイプリミット」に変更した場合、上限額は変更されますが、プランの変更前に追加した追加上限額は引き継がれます。

● ご利用料金について

①無料通信分の適用対象外であるiモード情報料、電話番号案内(104)の案内料、他社接続サービス料(0570、0180から始まる番号への通信)などのご利用によって、あらかじめ設定された上限額を超えた場合でも、無料通信分の適用対象となる通話・通信については、無料通信の範囲内にて引き続きご利用いただけます。またこの場合、電話番号案内(104)などは引き続き利用が可能となり、ご利用に応じた料金がかかりますのでご注意ください。

②発信停止時に、当月からのご利用でパケット定額サービスをお申込みの場合、お申込み後から定額対象通信をご利用いただけます。

③おまかせロックは、上限額の判定対象になりません。発信停止中でもご利用いただけます。

④パケットパックを月の途中で廃止する場合、定額料は日割りで計算され、上限額を超えている場合は発信停止となります。

⑤登録月無料や無料お試し期間設定のある有料サイト/コンテンツについては、無料期間中はリミット上限額の判定対象になりません。無料期間中に当該サイト/コンテンツの解約もしくは無料期間を過ぎるなど、有料サイト/コンテンツ利用料が発生した時点で、リミット上限額の判定対象となり、上限額コースの選択に関係なくご請求が発生します。

● 発信停止中の受信メールについて

①発信停止中に着信したiモードメール/s pモードメールは、最大1,000件を720時間に限ってiモードセンター/s pモードセンターで保存します。

②次のメール・メッセージは発信停止中でも受信ができます。

◎ファミリー割引などのグループ内無料対象メール◎ショートメッセージサービス(SMS)◎受信無料のメッセージR)

● その他注意事項

①上限額を超えた場合でも、通知は行いません。

②発信停止になっても、翌月1日午前0:00に自動的にご利用が可能になります。

③通話・通信のご利用がなくても、同一一括請求グループの他回線のご利用状況に応じ、発信停止/発信停止解除になる場合があります。

④未成年契約者の方が以下のお申込みをする場合、個別に親権者の同意書および親権者の本人確認書類が必要になります。

◎他の料金プランへの変更◎ご契約いただいているものより高額の上限額コースへの変更

◎リミットパスワードの変更◎上限額追加停止機能の廃止

◎パケ・ホーダイダブルなどパケット定額サービスのお申込み◎リミット緊急連絡先の登録・変更

□提供条件書について

- 当社は、本提供条件書の記載事項を変更する場合があります。この場合には、料金その他の提供条件は、変更後の提供条件書の記載事項によります。
- 本提供条件書の記載事項を変更する場合は、個別に通知する方法または当社のホームページに掲載する方法により説明します。
- 最新の提供条件書は、当社のホームページに掲載しますので、ご確認ください。なお、提供条件書に記載している以外 の提供条件については、「Xi 契約約款」および「FOMA 契約約款」の規定を適用します。各契約約款の詳細は、当社の ホームページでご確認いただけます。

«株式会社 NTT ドコモホームページ»<https://www.docomo.ne.jp/>

■ 更新履歴

2013年8月1日 新規作成

2013年10月1日 商号変更に伴う社名修正

2014年4月1日 消費税率変更に伴う表示金額の改定

2015年12月1日 dカード mini の提供開始に伴うサービス名称変更

2019年5月22日 タイプリミットバリュー／タイプリミット新規受付終了に伴う改版

2019年9月20日 消費税表記をすべて税抜に統一

2021年4月1日 金額の税込表記に伴う改版

2024年12月11日 「SPモード コンテンツ決済」名称変更に伴う改版

2026年4月1日 「FOMA」提供終了に伴う改版

提供条件書「タイプリミットバリュー／タイプリミット」（2026年4月1日版）